

平成 25 年における宇都宮市の交通事故の発生状況について

交通事故統計情報は栃木県警察本部交通企画課提供

交通事故発生件数、負傷者数は概数

1 宇都宮市の交通事故発生件数、死者数、負傷者数の推移

平成 25 年の本市の交通事故発生件数 2,363 件（前年比▲213 件）、死者数 13 人（前年比▲5 人）、負傷者数 2,938 人（前年比▲287 人）と、ともに減少している。【※P2-2(2) グラフ】

特に、死者数については、昭和 45 年以降、過去最小値となり、第 9 次宇都宮市交通安全計画の目標値（14 人以下）を達成した。

【本市の平成 25 年における交通事故の特徴】

- ① 事故類型別では、車両相互が約 88%、人対車両が約 7%、車両単独が約 5% 占めており、車両相互のうち、「追突」が 43.3%、「交差点等（出会い頭、右左折）」が 43.2% と多くを占めている。【※P4-2(3) グラフ】
- ② 年代別に交通事故発生件数を見ると、20 歳代が 23.1%（人口構成比約 10.8%）、30 歳代が 18.1%（人口構成比約 14.9%）と多くを占めている。【※P6-3(1) グラフ】
また、高齢者が第一当事者となる事故が増加（平成 21 年 13.9%⇒平成 25 年 15.6%）している。【※P7-3(2) 表】
- ③ 自転車の交通事故発生件数は 509 件（前年比▲53 件）と減少しているが、その中で、高齢者の発生件数は 125 件（前年比+13 件）と増加した。【※P8-4(1) グラフ】
また、自転車乗車中の事故（第一当事者）のうち、高齢者が占める割合は 29.8%、15 歳以下が占める割合は 23.8% と多くを占めている。【※P7-3(2) 表】
- ④ 死者数 13 人のうち、65 歳以上の高齢者が 5 人（38.4%）と多くを占めており、そのうち 3 人が歩行中の事故であった。【※P10-5(2) グラフ】
- ⑤ 平成 24 年の自転車事故による死者数は 7 人（全員高齢者）であったが、平成 25 年は 1 人（高齢者）と、前年比▲6 人減少した。【※P10-5(3) グラフ】
- ⑥ 酒気帯び運転による交通事故発生件数及び死者数は、平成 23 年より 3 年連続増加している。【※P11-6 グラフ】

※平成 23 年：発生件数 35 件、死者数 1 人⇒平成 25 年：発生件数 37 件、死者数 3 人

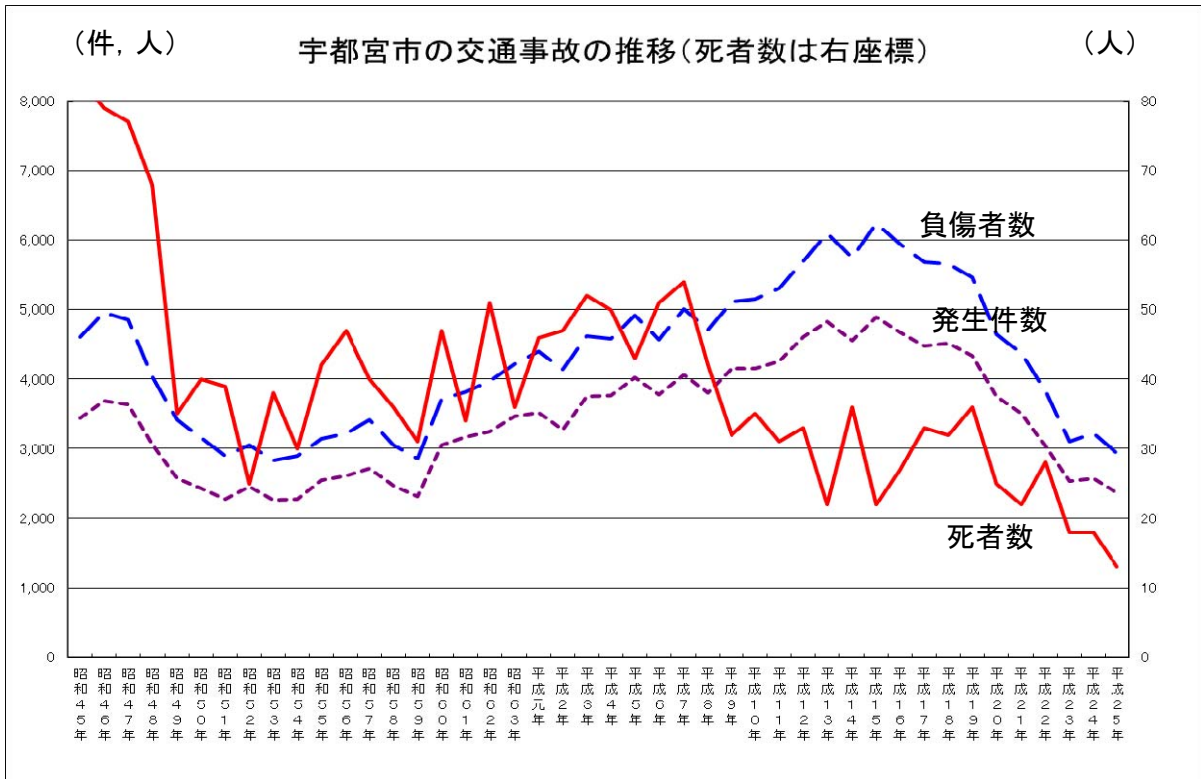
(1) 過去 5 年間の推移と第 9 次宇都宮市交通安全計画（H23～H27）の目標値

項目	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	目標値
交通事故発生件数	3,503 件 (▲245 件)	3,043 件 (▲460 件)	2,535 件 (▲508 件)	2,576 件 (41 件)	2,363 件 (▲213 件)	1,800 件 以下
交通事故死者数	22 人 (▲3 人)	28 人 (6 人)	18 人 (▲10 人)	18 人 (0 人)	13 人 (▲5 人)	14 人 以下
交通事故負傷者数	4,371 人 (▲276 人)	3,831 人 (▲540 人)	3,102 人 (▲729 人)	3,225 人 (123 人)	2,938 人 (▲287 人)	2,200 人 以下

注) 下段 () は対前年増減数

→ 第 9 次交通安全計画

(2) 宇都宮市の交通事故の推移

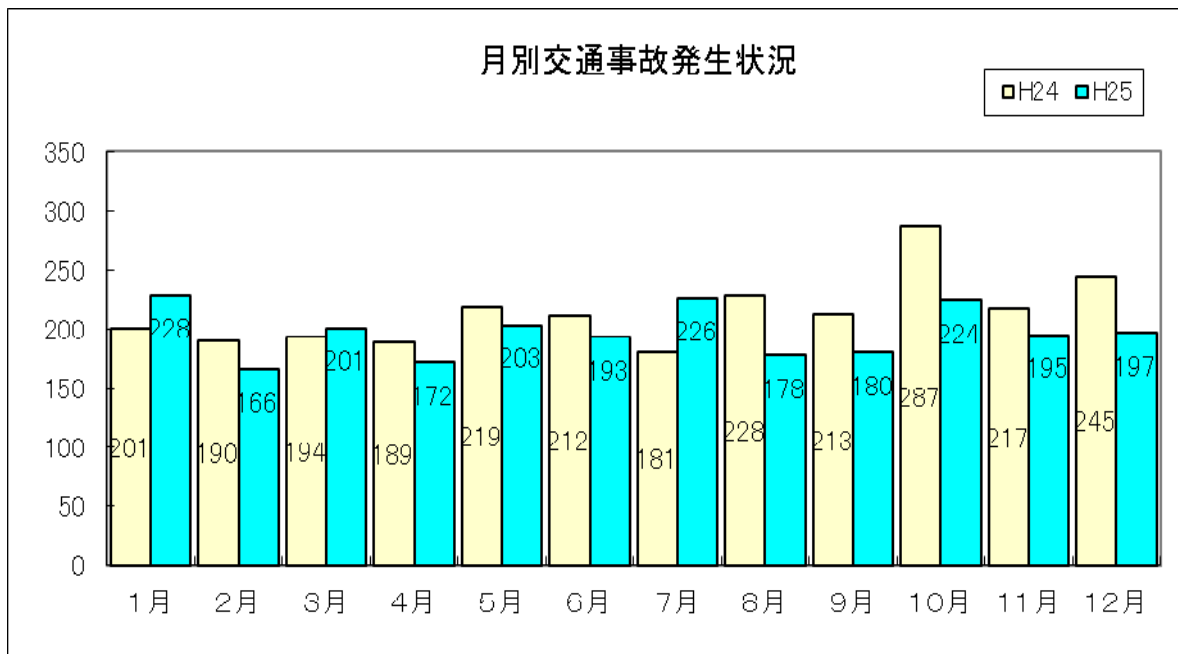


- ア 発生件数 過去最多4, 887件 (H15) の半数以下
- イ 死者数 過去最多83人 (S45) の6分の1以下, 過去最小値
- ウ 負傷者数 過去最多6, 236人 (H15) の半数以下

2 宇都宮市の交通事故発生状況

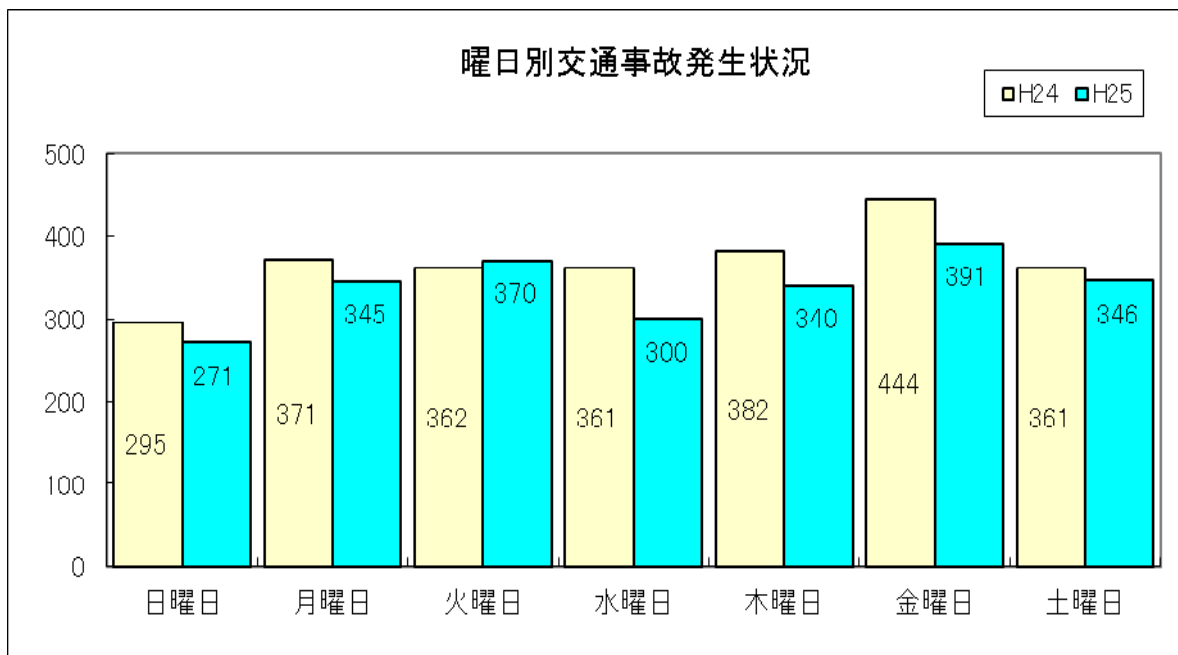
(1) 月別交通事故発生状況

発生件数の上位月は1月，7月，10月で，1月，3月，7月は前年比増加した。



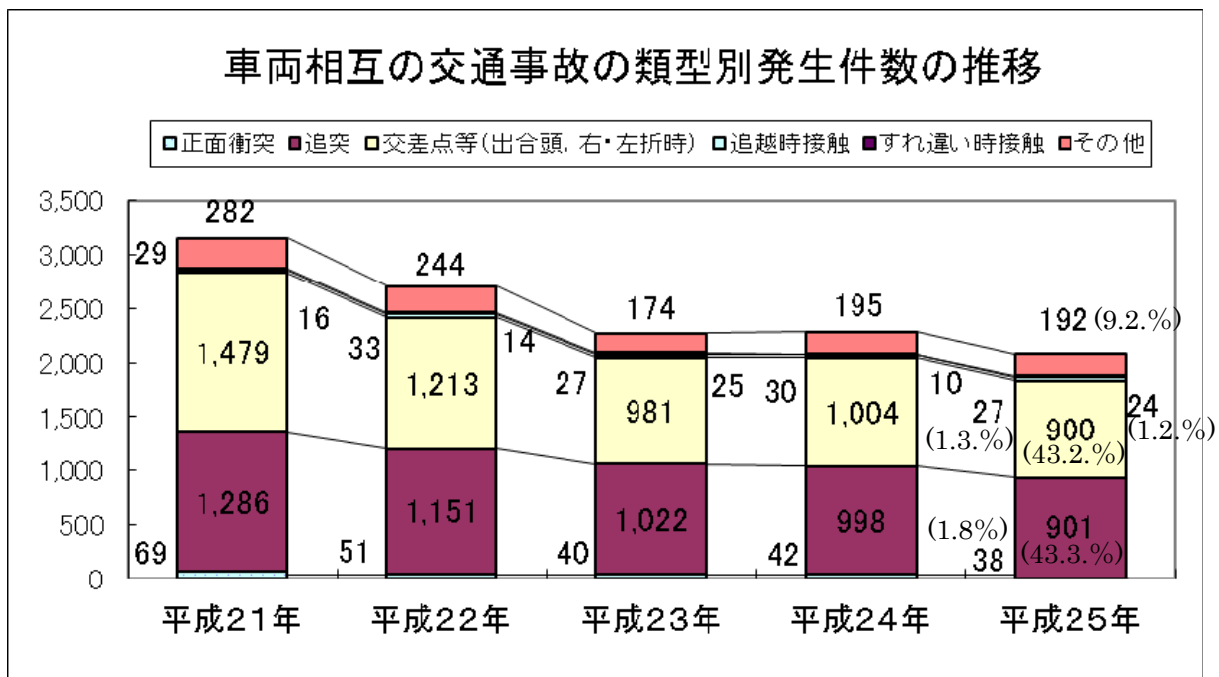
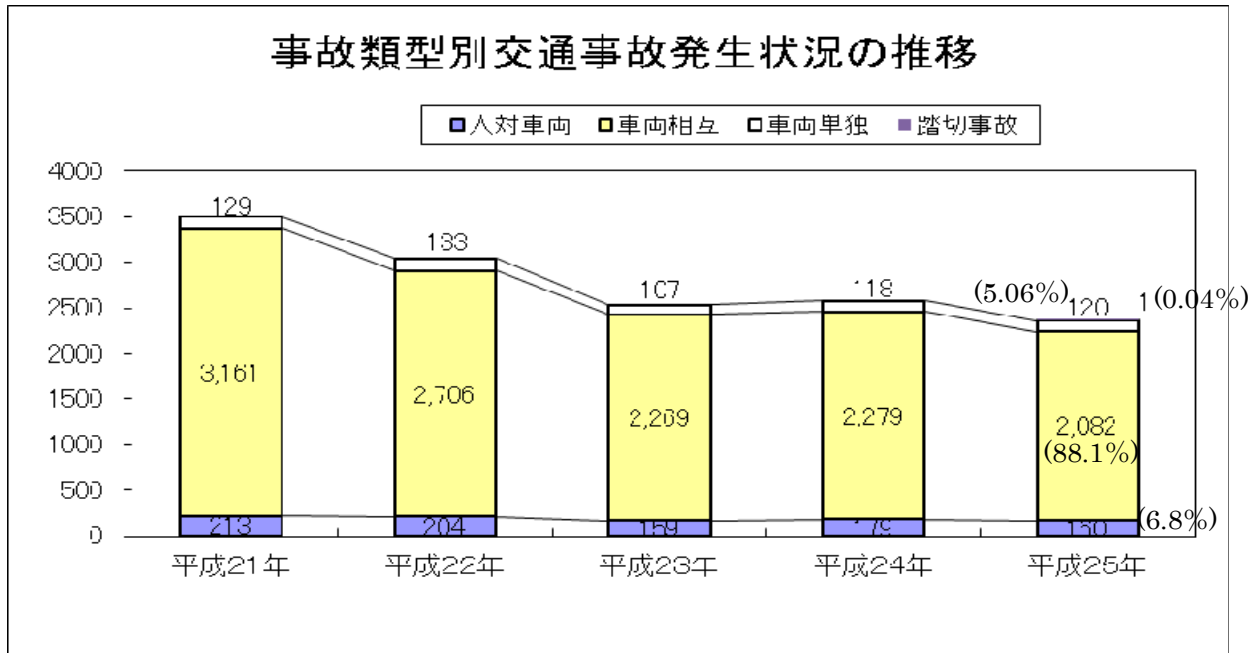
(2) 曜日別交通事故発生状況

発生件数の上位曜日は金曜日，火曜日，土曜日で，火曜日のみ前年比増加した。



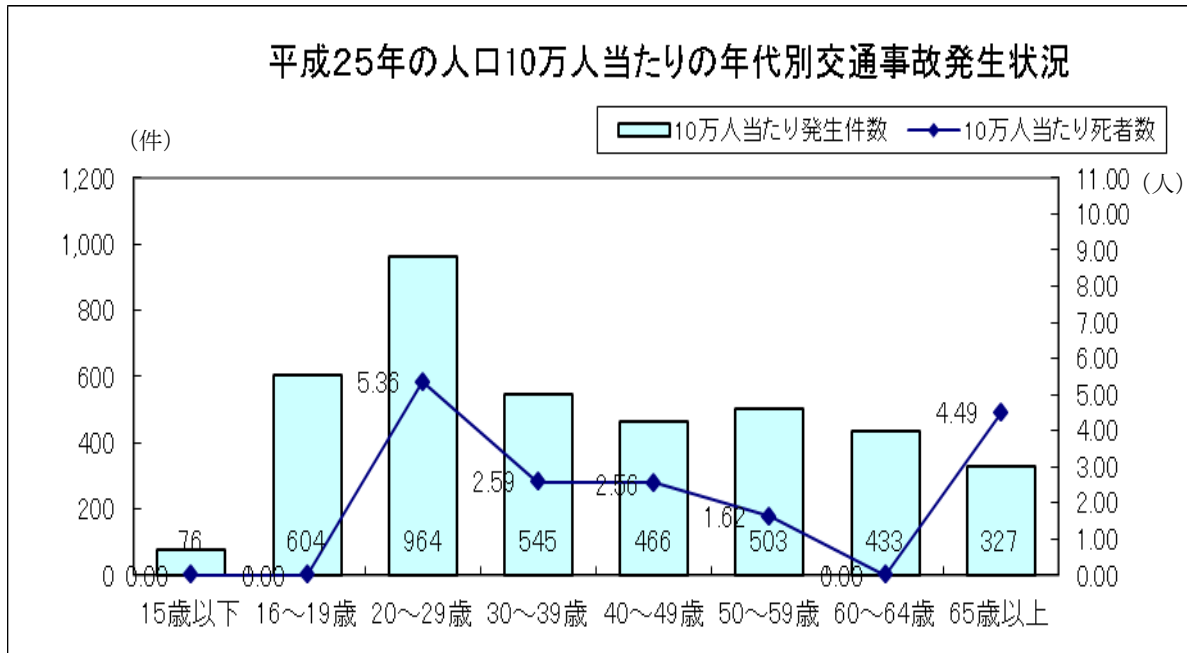
(3) 事故類型別交通事故発生状況

発生件数の約90%が「車両相互」である。そのうち「追突」が43.3%、「交差点等（出会い頭、右左折）」が43.2%と多くを占めている。



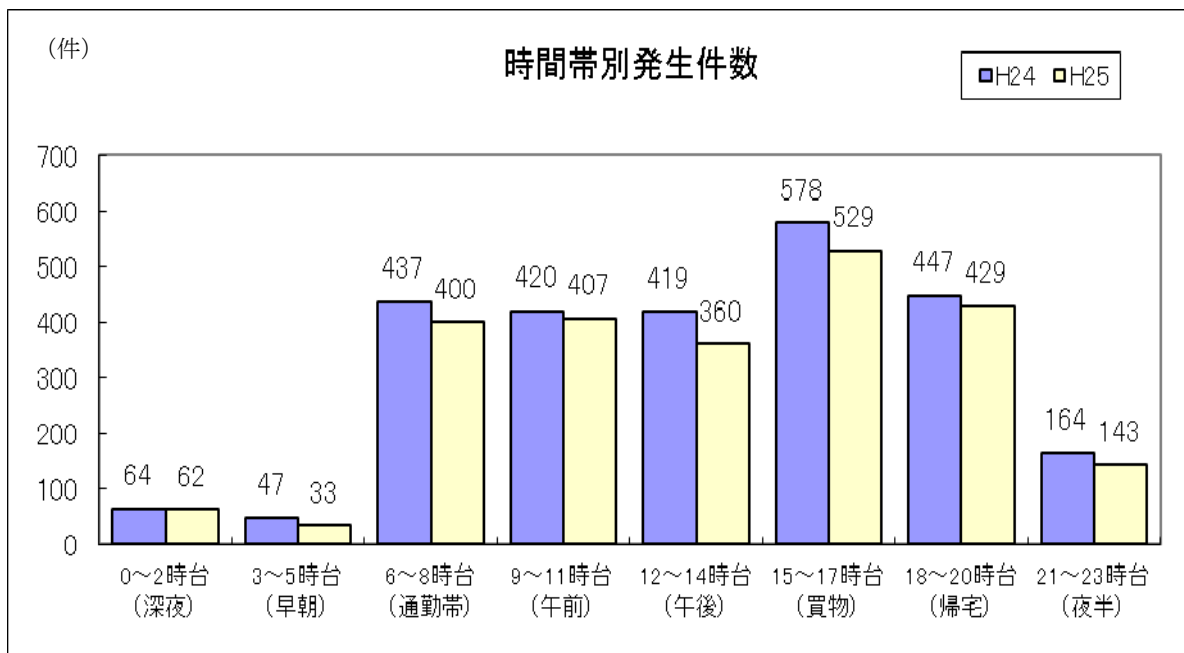
(4) 人口10万人当たりの年代別交通事故発生状況

人口10万人当たりの発生件数及び死者数は、20歳代が最も多い。(人口構成比は10.8%) また、65歳以上(高齢者)の死者数が多い。(人口構成比は21.5%)



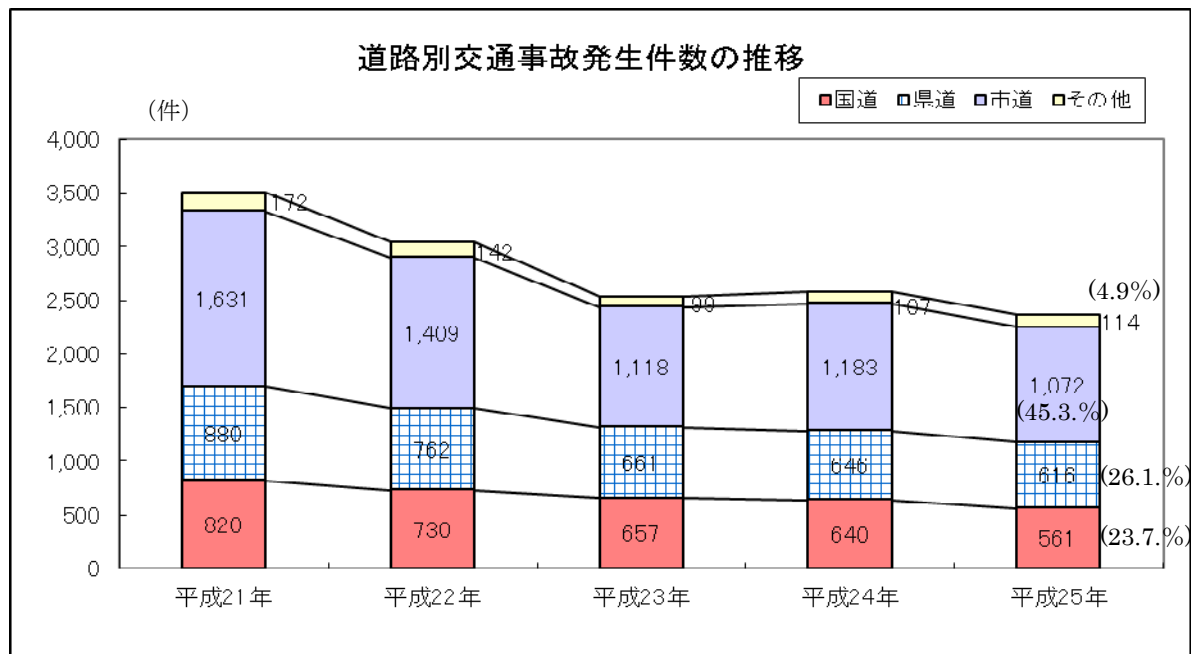
(5) 時間帯別交通事故発生状況

15~17時(買物時間)が最も多く、次いで18~20時(帰宅時間)に多く発生している。



(6) 道路別交通事故発生件数の推移

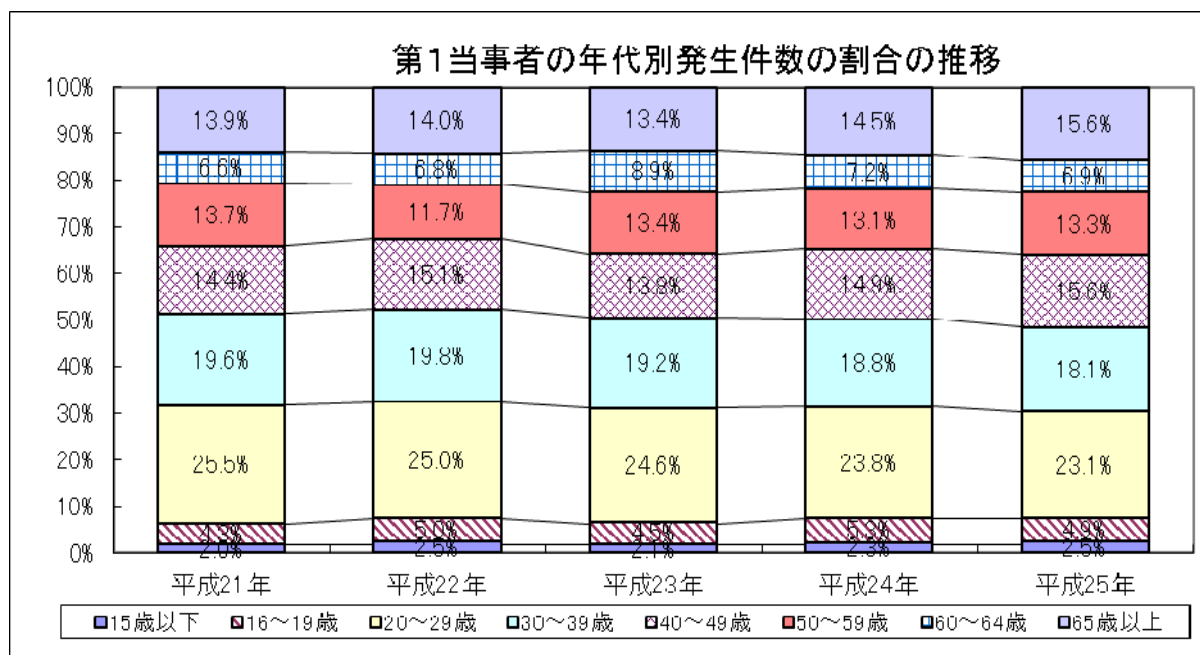
交通事故発生件数が、国道、県道、市道でともに減少しているが、市道での交通事故が45.3%と多くを占めている。



3 年代別交通事故発生状況

(1) 第1当事者の年代別発生件数の割合の推移

20歳代、30歳代が多くを占めており、20歳代は23.1%（約4分の1）占めている。40歳代、65歳以上は増加傾向にある。



(2) 第1当事者の年代別・状態別発生件数

自動車・自転車乗車中は多くの年代で減少したが、歩行中の事故は15歳以下が増加した。

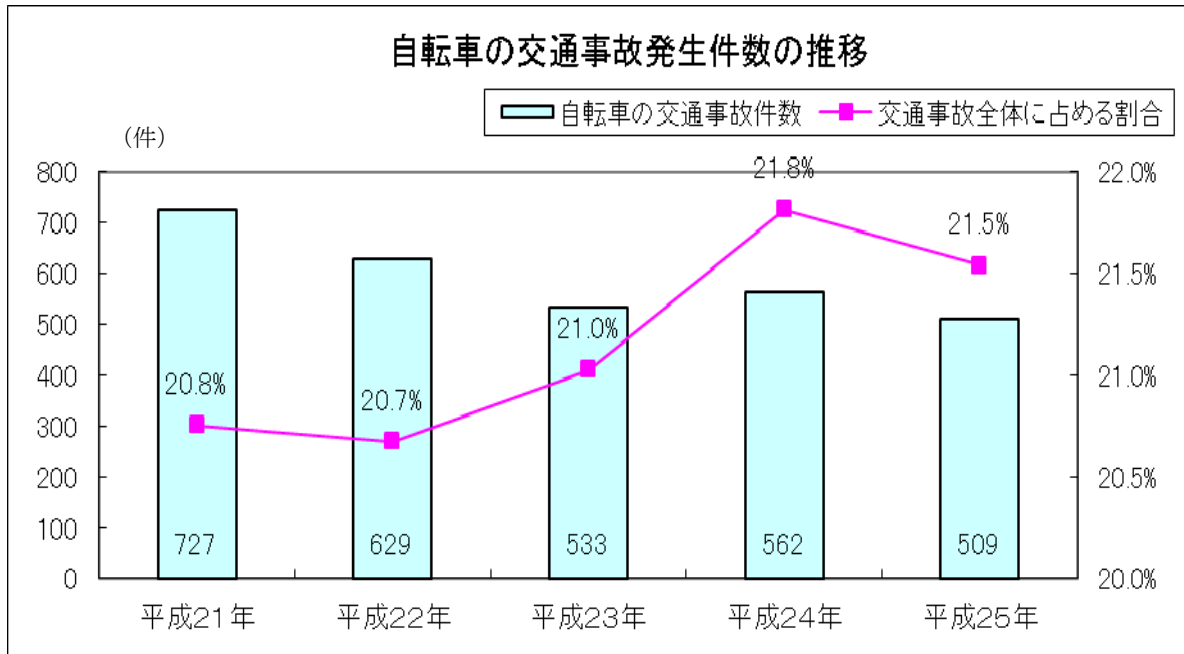
区 分		15歳以下	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合計	構成比	
自動車乗車中	平成25年	件数	0	83	514	408	346	296	150	305	2,102	90.0
		構成比	0.0	3.9	24.5	19.4	16.5	14.1	7.1	14.5	100.0	
	平成24年	件数	0	86	577	465	353	315	170	312	2,278	89.6
		構成比	0.0	3.8	25.3	20.4	15.5	13.8	7.5	13.7	100.0	
	増減数(件数)		0	▲3	▲63	▲57	▲7	▲19	▲20	▲7	▲176	
	増減率(件数)		-	▲3.5	▲10.9	▲12.3	▲2.0	▲6.0	▲11.8	▲2.2	▲7.7	
自動二輪車乗車中	平成25年	件数	0	3	4	2	2	2	0	1	14	0.6
		構成比	0.0	21.4	28.6	14.3	14.3	14.3	0.0	7.1	100.0	
	平成24年	件数	0	1	2	4	3	2	0	0	12	0.5
		構成比	0.0	8.3	16.7	33.3	25.0	16.7	0.0	0.0	100.0	
	増減数(件数)		0	2	2	▲2	▲1	0	0	1	2	
	増減率(件数)		-	200.0	100.0	▲50.0	▲33.3	-	-	皆増	16.7	
原付自転車乗車中	平成25年	件数	1	5	4	3	2	3	3	4	25	1.1
		構成比	4.0	20.0	16.0	12.0	8.0	12.0	12.0	16.0	100.0	
	平成24年	件数	0	10	7	3	5	5	1	3	34	1.5
		構成比	0.0	29.4	20.6	8.8	14.7	14.7	2.9	8.8	100.0	
	増減数(件数)		1	▲5	▲3	0	▲3	▲2	2	1	▲9	
	増減率(件数)		皆増	▲50.0	▲42.9	-	▲60.0	▲40.0	200.0	33.3	▲26.5	
自転車乗車中	平成25年	件数	40	23	17	7	13	9	9	50	168	7.2
		構成比	23.8	13.7	10.1	4.2	7.7	5.4	5.4	29.8	100.0	
	平成24年	件数	51	37	15	6	16	11	11	53	200	8.6
		構成比	25.5	18.5	7.5	3.0	8.0	5.5	5.5	26.5	100.0	
	増減数(件数)		▲11	▲14	2	1	▲3	▲2	▲2	▲3	▲32	
	増減率(件数)		▲21.6	▲37.8	13.3	16.7	▲18.8	▲18.2	▲18.2	▲5.7	▲16.0	
歩行中	平成25年	件数	18	1	1	2	1	1	0	4	28	1.2
		構成比	64.3	3.6	3.6	7.1	3.6	3.6	0.0	14.3	100.0	
	平成24年	件数	7	1	4	0	2	1	2	2	19	0.8
		構成比	36.8	5.3	21.1	0.0	10.5	5.3	10.5	10.5	100.0	
	増減数(件数)		11	0	▲3	2	▲1	0	▲2	2	9	
	増減率(件数)		157.1	-	▲75.0	皆増	▲50.0	-	▲100.0	100.0	47.4	
合 計	平成25年	件数	59	115	540	422	364	311	162	364	2,337	100.0
		構成比	2.5	4.9	23.1	18.1	15.6	13.3	6.9	15.6	100.0	
	平成24年	件数	58	135	605	478	379	334	184	370	2,543	100.0
		構成比	2.3	5.3	23.8	18.8	14.9	13.1	7.2	14.5	100.0	
	増減数(件数)		1	▲20	▲65	▲56	▲15	▲23	▲22	▲6	▲206	
	増減率(件数)		1.7	▲14.8	▲10.7	▲11.7	▲4.0	▲6.9	▲12.0	▲1.6	▲8.1	
H25.12.31 現在 人口人数		77,852	19,033	56,003	77,368	78,052	61,827	37,440	111,295	518,870		
構成比		15.0	3.7	10.8	14.9	15.0	11.9	7.2	21.5	100.0		

注) 第1当事者：交通事故に関係した者のうち、過失が最も重い者をいい、過失同等の場合は被害がより軽い者をいう。
注) 第1当事者が不明なものは計上していない。(参考: 第1当事者不明 平成25年26件, 平成24年33件)

4 自転車の交通事故発生状況

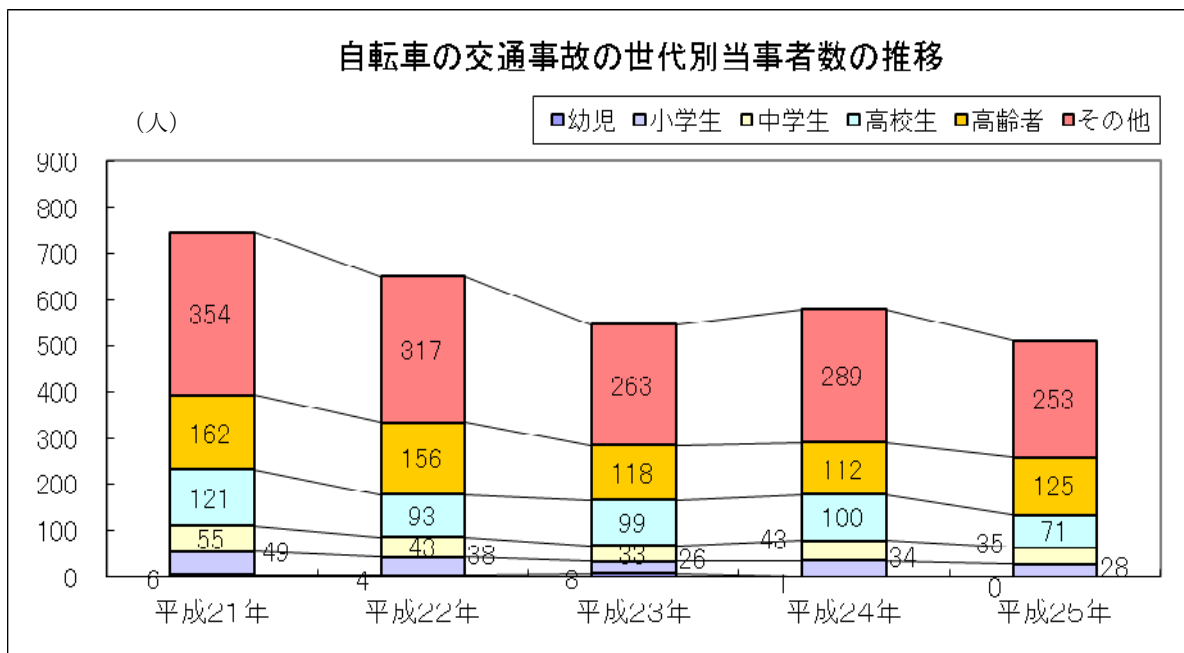
(1) 発生件数の推移・全体に占める割合の推移

発生件数及び交通事故全体に占める自転車の事故の割合がともに減少した。



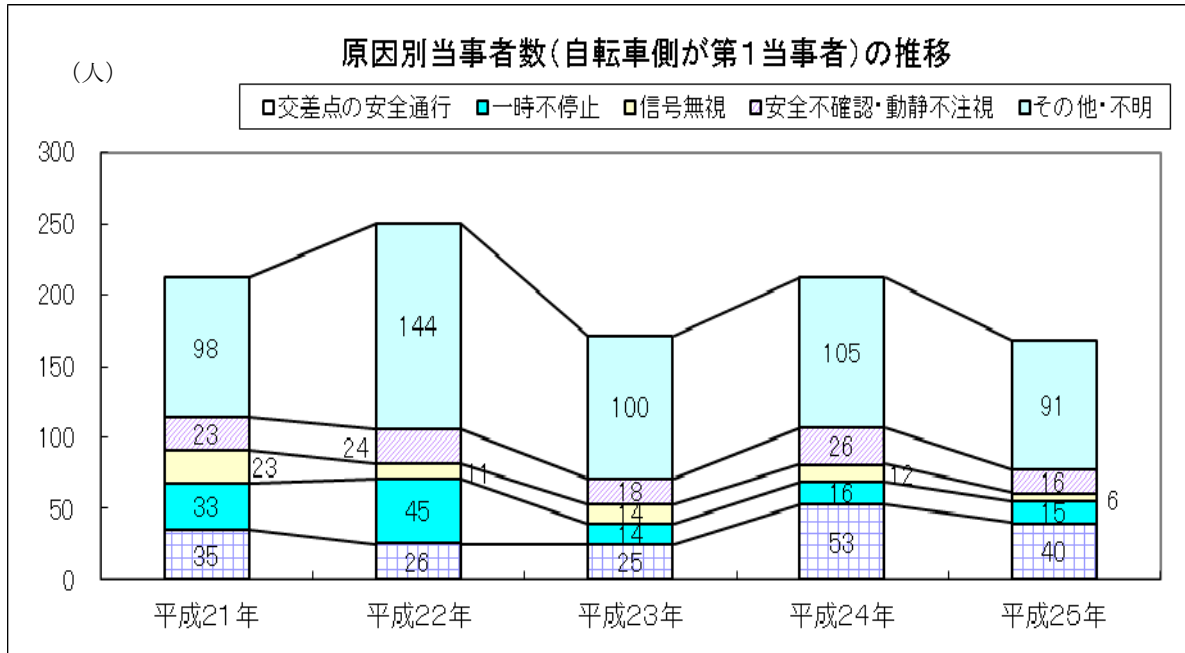
(2) 世代別当事者数の推移

平成25年は、自転車事故全体は減少しているが、そのうち高齢者が増加した。



(3) 事故原因別当事者数（自転車側が第1当事者）の推移

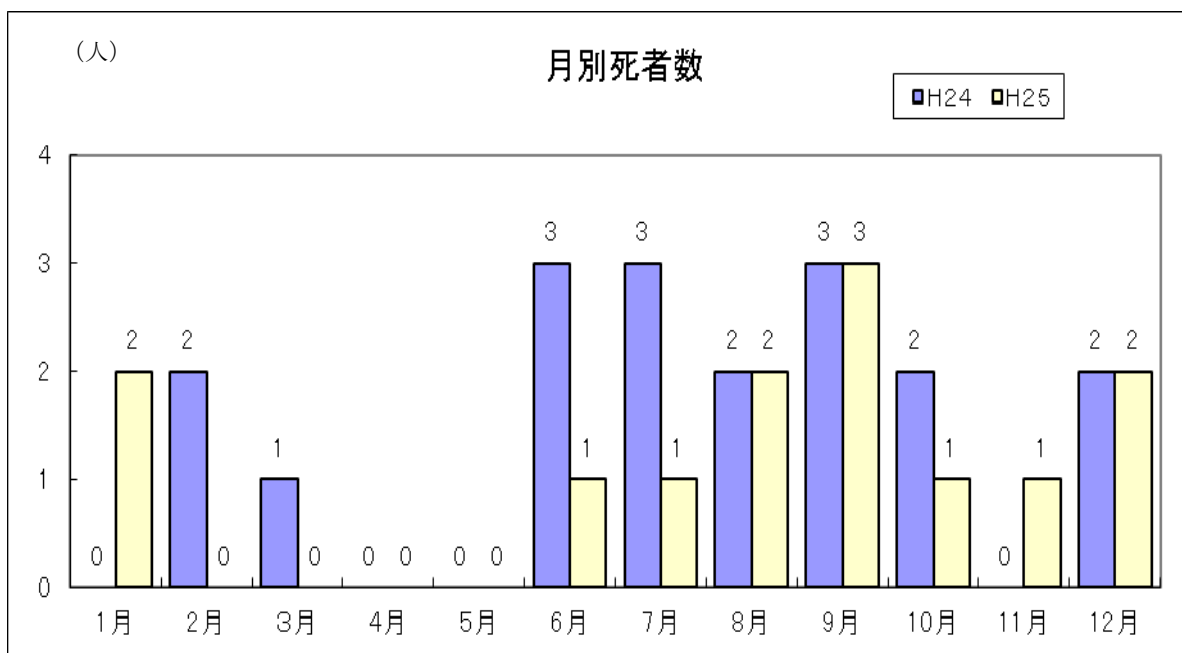
交差点の安全通行違反が多くを占めている。※その他不明：ハンドル操作の誤り，前方不注意など



5 死亡事故発生状況

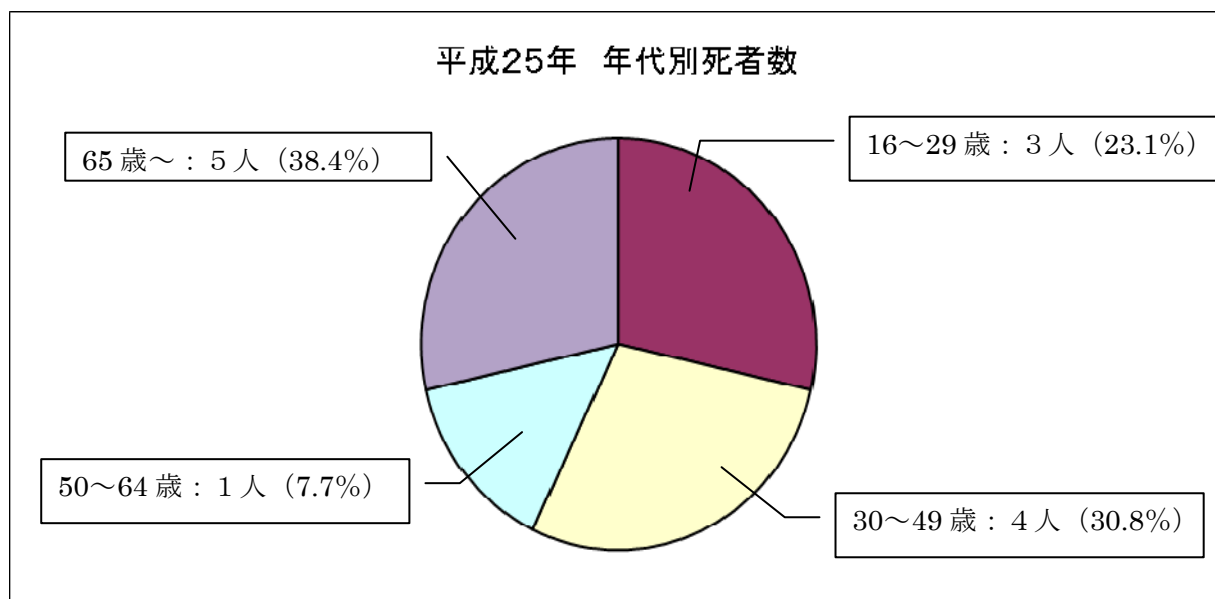
(1) 月別交通事故死者数

6月～12月（下半期）に，毎月死亡事故が発生している。



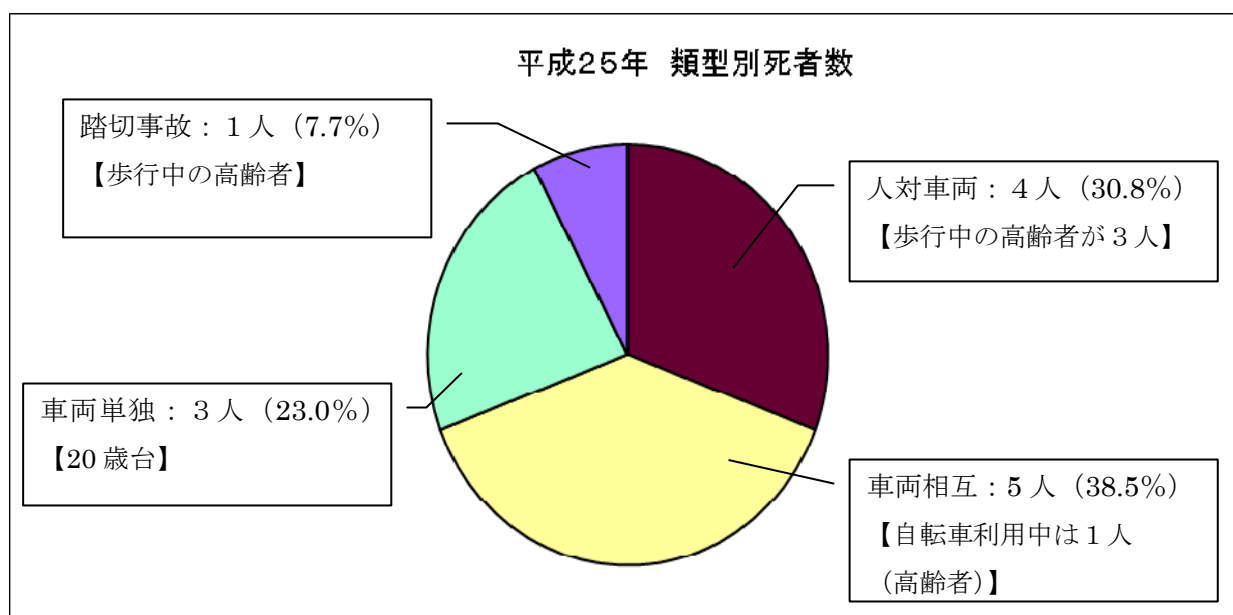
(2) 年代別交通事故死者数

全死者数13人のうち、高齢者の死者数が3分の1以上占めている。子どもの死者数は0人。



(3) 死亡事故の類型別割合

車両相互、人対車両の死者数が多く、人対車両のうち歩行中の高齢者が前年より一人増えた。



6 酒気帯び運転による交通事故発生状況

酒気帯び運転による交通事故は「0」を目指している中、発生件数及び死者数が増加した。

